

2019年4月10日

各 位

西武バス株式会社

当社バスが中扉を開けた状態で走行した事象についてのお詫びとお知らせ

この度、お客さまがご乗車された路線バスが中扉を開けた状態で走行した事象が発生いたしました。

当該路線バスにご乗車されたお客さまをはじめ、関係の皆さまに多大なご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、今般の事態を厳粛に受け止め、従業員一同、再発防止に向けて全力を挙げて取り組み、信頼回復に努めてまいります。

本件については関係当局へ報告をおこなっております。なお、本件に伴う事故やお客さまのお怪我はございません。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時

2019年4月8日（月）13時48分頃

2. 当該路線バス

はなバス第2ルート（西東京市コミュニティバス）

ひばりヶ丘駅13時35分発 東伏見駅北口行 乗車人数7名

3. 発生場所

西東京市役所保谷庁舎バス停～中町2丁目バス停

4. 発生事象

当該路線バスが西東京市役所保谷庁舎バス停を発進する際、中扉を閉めずに発車しました。約200m走行した後、お客さまからご指摘がありましたが、停止せずに走行したまま中扉を閉め、運行を継続しました。

5. 原因

当該路線バスの運転士が発進時のドア閉め状況の確認および停車してからのドア閉めを怠ったため。

6. 再発防止策

今般の事態を厳粛に受け止め、基本動作の再徹底をおこない、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

以 上